

# 2006 年度 かわごえ環境ネット

第 2 回 社会環境部会 5 月 17 日（水）15 時より開催

市役所 7 G 会議室。大勢のご参加をお願いします。

議題 総会に向けての意見調整と今後の活動予定、および 4 月 5 月の活動報告

< 第 1 回 社会環境部会 4 月 19 日（水）報告 >

15 時より、やまぶき会館 B 会議室にて開催。

出席者 会員 13 名 事務局 3 名  
個人会員 渡辺利衛 竹渕 徹 金子大蔵 安藤裕貴 松岡寿賀子  
小瀬博之  
団体会員 原嶋昇治（EM ネットワーク小畔）立川弘（EM ネットワークはつかり）  
大室千章（川越モラロジー事業所）武田侃蔵（クリーン川越めざす会）  
吉田庄一（小江戸塾）  
事業者 浅川英雄（響建築設計事務所）船橋一夫（東京電力川越支社）  
事務局 岡村靖夫 松本陽介 渡辺靖雄  
提出資料 ①総会報告原案・2005 年度事業一覧②小瀬理事長の「行動計画の枠組みマトリクス」③電気の蛇口④減少家庭の水道使用、自治体の負担重く（朝日新聞 3 月 18 日）

## < 議 事 報 告 >

社会環境部会の吉田前代表と渡辺新代表との引継ぎを確認

- 1) 総会資料の 2005 年度社会環境部会の活動報告について審議、原案を了承。
- 2) 2006 年度事業計画行動表について協議

社会環境部会のエネルギーを、①地球温暖化防止対策②廃棄物減量化推進③街美化運動の推進の 3 大目標に集中する基本方向を了承。各課題について意見交換。

- ①省エネグッズとして「電気の蛇口」については、使用者のデータ公開等を期待。省エネ施設の見学等について、建物外壁緑化、小水力発電当の希望を勘案する。
- ②EM による環境浄化やごみ減量化への貢献についての認識不足が指摘された。さらに生ごみの水切り方法の改善、紙ごみ資源化への助成策について意見交換。
- ③年 2 回のゴミゼロ運動の回数増と、啓発方法の改善についての意見。ガーディアンエンジェルス等の市民運動の導入。ポイ捨て禁止条例化とあわせた市民の事前啓発。

< 以上 >